

平成 2 9 年 度 事 業 報 告 書

自 平成 2 9 年 4 月 1 日

至 平成 3 0 年 3 月 3 1 日

一般財団法人 日本タオル検査協会

平成 29 年度 事業 報告 書

1. 一般概況

政府・日銀のインフレターゲット導入により食料品等を中心に一部値上がり傾向が見られるが尚デフレ圧力が根強く、政府の意図する賃金上昇も地方・中小企業への波及が見えにくい状況の中、我が国の一般消費財需要は依然として厳しい状況である。タオル業界については原材料費や加工賃の高騰に加え法人需要と個人消費の回復に目立った変化が見られない中、輸入品との競合にさらされている状況に大きな変化は見られない。しかしながら輸入品との差別化のため、長期間にわたり今治タオル・泉州タオル・泉州こだわりタオルブランド等の産地ブランドを推進し品質の維持向上に努めた結果、消費者への認知度が浸透しつつある。また生産量は減少に歯止めがかかり若干の増減はあるがほぼ横ばいであり、昨年度は約3.4%減となった。消費サイドでは、産地ブランドの導入により品質等に対する認識が高まり感性と同時に機能性や耐久性などが求められてきており、これらのニーズに合った商品開発を行っている。また輸入浸透率は79.2%であり、中でも中国、ベトナムからのものが全輸入量の91.4%を占めている。輸入量は前年比0.2%減となり、5年連続で減少した。

以上のようなタオル業界を取り巻く環境の中で諸事業を推進した。

2. 事業報告

(1) 検査事業

事業所数、生産量がともに微減状況の中、検査の必要性を訴え需要の喚起を図ったが、検査数量は平成28年度実績5,645千kgに対して平成29年度実績5,472千kgで前年度対比3.1%の減少となった。

検査数量及び検査手数料

項目	平成28年度		平成29年度		前年度対比 (数量)	構成比
	検査数量	検査手数料	検査数量	検査手数料		
タオル	kg 5,427,752	円 8,141,663	kg 5,297,055	円 7,945,637	% -2.4	% 96.8
タオル製品	216,894	325,340	174,815	262,220	-19.4	3.2
その他	0	0	0	0	-	-
合計	5,644,646	8,467,003	5,471,870	8,207,857	-3.1	100

(消費税込 8,864,486)

(2) 品質評価事業

① 試験鑑定業務は、平成28年度実績75,942点に対して平成29年度実績は、79,836点で前年対比5.1%、金額では5.0%の増加となった。

タオルの良さをアピールするためタオル特性やクレームの対象に関する試験の伸びが大きい。(今治タオル基準及び泉州こだわりタオルの試験が増えたため)

ISO9001認証事業所として、今後更に品質の維持向上と納期の短縮につとめ業務の拡大をはかっていく。

試験鑑定点数及び試験手数料

項 目		平成28年度		平成29年度		試験数の 前年度比	試験点数 構 成 比
		試験点数	試験手数料	試験点数	試験手数料		
染 色 堅 牢 度	洗 濯	点 8,618	円 4,466,180	点 9,172	円 4,689,150	% 6.4	% 11.5
	摩 擦	16,464	4,925,085	17,921	5,180,435	8.8	22.4
	汗	8,304	6,426,430	9,042	7,110,720	8.9	11.3
	耐 光	8,148	7,390,740	8,930	7,984,040	9.6	11.2
	汗 耐 光	15	42,000	159	338,000	960.0	0.2
小 計		41,549	23,250,435	45,224	25,302,345	8.8	56.6
引 張 強 さ		3,995	5,476,500	4,061	5,585,400	1.7	5.1
破 裂 強 さ		1,933	1,752,000	1,933	1,754,700	0.0	2.4
引 裂 強 さ		74	101,400	58	75,400	-21.6	0.1
パ イ ル 保 持 性		1,984	4,398,000	2,137	4,765,040	7.7	2.7
吸 水 性		8,145	2,474,910	8,111	2,356,580	-0.4	10.2
脱 毛 率		2,496	3,009,890	2,497	3,014,440	0.1	3.1
寸 法 変 化 率		2,213	2,753,830	2,302	2,875,510	4.0	2.9
実 用 洗 濯 性		607	719,540	618	744,700	1.8	0.8
ホルムアルデヒド		3,291	8,016,580	3,228	7,886,320	-1.9	4.0
織 維 鑑 別		897	459,500	790	395,000	-11.9	1.0
そ の 他		8758	10,456,440	8,877	11,240,836	1.4	11.1
合 計		75,942	62,869,025	79,836	65,996,271	5.1	100.0

(消費税込 71,275,973)

証明書発行件数は平成28年度実績5,269件に対して平成29年度実績5,067件と前年度比3.8%減少した。

証明書発行件数及び証明手数料

項目	平成28年度		平成29年度		前年度対比 (件数)
	発行件数	証明手数料	発行件数	証明手数料	
証明書	5,269 件	1,606,500 円	5,067 件	1,559,700 円	-3.8 %

(消費税込 1,684,476)

(3) 産地企業の品質管理導入等への協力

タオル産地では、安心・安全・高品質を謳い、「今治タオル」「泉州タオル／泉州こだわりタオル」の産地ブランド事業を進めており、消費者の品質等に対する認識の高まりもある。これらに応じて品質管理、評価、表示について協力した。

(4) 製品開発、品質改善及び各種統計に関する調査及び研究事業

①他団体との協力事業

(社)繊維評価技術協議会会員としてその事業に協力した。

②当検査協会の各検査所に持ち込まれた品質クレームを収集し、各検査所に配布し、苦情再発防止のために活用した。

平成29年度の苦情持ち込み件数は、45件（前年度45件）であり、一般用タオルが37件（前年度34件）、業務用タオルが8件（前年度11件）であった。苦情内容を見ると1位が毛羽落ち18件、2位がパイル抜け8件であり、この2項目で全体の58%を占めている。

タオルの種類ごとの苦情持ち込み件数については、別紙1のとおりである。

平成 29 年度 事 故 原 因 調 査 報 告 書

(単位：件数)

品 種 別 苦 情 内 容	一 般 用											業 務 用							合 計										平成 28 年度				
	バ ス	フ ェ ィ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ュ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト	シ ー ツ	マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ ィ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ュ	ハ ン カ チ	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ ィ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ュ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト		シ ー ツ	マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他
1 毛羽落ち	10	4			1						15		3								3	10	7			1						18	27
2 パイル抜け	5	2									7		1								1	5	3									8	4
3 破れ											0										0											0	3
4 色落ち											0										0											0	2
5 変色、色むら		6									6										0	6										6	0
6 タオルの同一性											0										0											0	0
7 退色		1									1		2								2	3										3	0
8 汚染											0										0											0	0
9 耳巻き部分のほつれ											0							1			1									1		1	1
10 汚れ											0										0											0	0
11 吸水	1										1										0	1										1	3
12 湯が白濁											0										0											0	0
13 色泣き											0										0											0	0
14 ボーダー部分の収縮											0										0											0	0
15 ヘム部分の破れ、ほつれ											0		1								1	1										1	0
16 外観	1										1										0	1										1	2
17 引張り											0										0											0	0
18 耐洗たく											0										0											0	0
19 ピリング											0										0											0	0
20 縮み	1	1		1							3										0	1	1		1							3	0
21 ほつれ	1	1									2										0	1	1									2	2
22 付着物											0										0											0	0
23 その他	1										1										0	1										1	1
合 計	20	15	0	1	1	0	0	0	0	0	37	0	7	0	0	0	0	1	0	8	20	22	0	1	1	0	0	0	0	1	0	45	45
平成 28 年度	18	12	1	0	1	1	0	0	0	0	34	2	8	0	1	0	0	0	0	11	20	20	1	1	1	1	0	0	0	0	1	45	

③家庭用品品質表示法に基づく繊維の組成、取扱い絵表示に関する検査および表示業務を行った。表示枚数は平成28年度実績 97,909千枚に対して平成29年度実績 99,843千枚で前年度対比2.0%の増加になった。

表示枚数

項目	平成28年度		平成29年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数		表示枚数		
タオル	千枚 94,429		千枚 96,402		% 2.1
タオル製品	409		371		-9.3
その他	3,071		3,070		-0.1
合計	97,909		99,843		2.0

項目	平成28年度		平成29年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数	表示手数料	表示枚数	表示手数料	
A(協会合格表示)	千枚 3,660	円 4,788,655	千枚 2,330	円 3,350,052	% -36.3
B(協会名表示)	43,243	57,241,304	43,388	58,827,664	0.3
C(その他)	51,006	55,646,306	54,125	55,127,493	6.1
合計	97,909	117,676,265	99,843	117,305,209	2.0

(注) A Bは一般会計(受取検査事業) Cは表示特別会計(受取表示事業)

(本年度消費税込 A B計 67,151,928 C 59,537,695 合計 126,689,623)

(5) タオル会館事業

タオル会館共有者である日本タオル工業組合連合会とともに1階～6階部分の賃貸事業を実施した。

本年度は、建物の老朽化が原因と見られる加圧給水ユニット・排水ポンプの不具合などがあり修繕工事を施工した。

また平成28年8月から全館入室となっている。

3. 事業収入及び支出

(1) 事業収入

事業収入は、予算額207,077千円に対して決算額223,006千円で達成率107.7%であった。

(2) 事業支出

事業支出は、予算額206,599千円に対して決算額216,425千円で6,581千円の利益となった。

4. 一般業務

(1) 役職員の増減

中四国検査所 技術職員1名増員

パートタイマー1名増員、パートタイマー1名減員

(2) 人員構成表 別紙2

(3) 事業所別人員配置表 別紙3

(4) 会議の名称と開催年月日、開催場所

(イ) 評議員会

年月日	開催場所	主な議案
29.6.20	サニーストンホテル	1. 平成28年度事業報告、決算書承認について 2. 任期満了に伴う理事3名の選任について 3. 評議員2名辞任のため2名の選任について 4. 監事1名辞任のため1名の選任について

(ロ) 監査

29.5.17	中四国検査所	1. 平成28年度事業報告書、決算書及び財産目録について
---------	--------	------------------------------

(ハ) 理事会

29.5.17	中四国検査所	1. 平成28年度事業報告書、決算書及び財産目録について
---------	--------	------------------------------

- | | | |
|---------|-------------|---|
| 29.6 20 | サニーストンホテル | 2. 平成29年度定時評議員会の日程について
1. 代表理事（理事長及び常務理事）の選定について
2. 理事の責任限定契約締結について |
| 30.3.24 | 中 四 国 検 査 所 | 1. 平成30年度事業計画及び収支予算案について
2. 平成29年度決算書等に関する監査及び平成30年度第1回理事会開催日程について |

(ニ) 検査所内打ち合わせ会

- ・各検査所においては、毎月1回業務の合理化、及び能率の向上等について検討するとともに検査、試験の判定について統一を図るべく打ち合わせを行った。また、検査、試験の需要の拡大、充実に向けて意見交換を行い、さらに努力していくことを確認した。
- ・中四国検査所においてISOマネジメントレビュー会議等を実施した。

(ホ) 関係業界との懇談

理事長及び理事が分担して生産・販売業者と情報交換と検査協会の活用要請を行い、新たなニーズ把握に努め今後の事業運営上の参考とした。
 (今治タオルブランド商品認定事業審査委員会等への出席及び泉州こだわりタオル委員会等への出席)

5. 届出事項

項	目	届出年月日
	平成28年度事業報告書及び決算書の提出について	29. 6 . 22

別紙2 人員構成表

項目			性別	平成28年度末 現在	減員	増員	平成29年度末 現在
職別							
役員	理事	常勤	男	2	—	—	2
		非常勤	男	1	—	—	1
	監事	非常勤	男	2	—	—	2
顧問	非常勤	男	—	—	—	—	
技術職員			男	3	—	—	3
技術職員			女	3	—	1	4
事務職員			女	3	—	—	3
嘱託職員			女	—	—	—	—
パートタイマー			女	1	1	1	1
合計				15	1	2	16

別紙3 事業所別人員配置表

(平成29年度末現在)

職別	事業所別			計
	本部	大阪検査所	中四国検査所	
役員	2	1	2	5
顧問	—	—	—	—
技術職員	—	—	7	7
事務職員	—	—	3	3
嘱託	—	—	—	—
パート	—	—	1	1
合計	2	1	13	16

注：本部の役員2名は監事である。